

みやぎ防災教育副読本改訂版「未来への絆」

小学生用の発行について

県教育委員会では、東日本大震災の教訓を踏まえ、平成26年3月11日から平成28年にかけて、みやぎ防災教育副読本を発行いたしました。

初版の発行から10年以上が経過し、東日本大震災の風化を防ぐためにも、防災情報を最新のものに更新し、震災を経験していない児童を対象とした内容に見直す必要があることから、みやぎ防災教育副読本「未来への絆」小学校版を改訂しました。

なお、これまでは冊子を各学校に配布して活用を促してまいりましたが、今回はweb版に改訂してタブレット等で活用できるようにしております。

県教育委員会では、引き続き、各学校の防災教育が充実するよう努めてまいりますので、報道機関の皆さまにおかれましては、広い情報発信に御協力をお願いします。

記

- 内 容 みやぎ防災教育副読本改訂版「未来へのきずな」小学校1・2年生用
 みやぎ防災教育副読本改訂版「未来へのきずな」小学校3・4年生用
 みやぎ防災教育副読本改訂版「未来への絆」小学校5・6年生用

副読本の改訂について

【副読本作成の目的】

東日本大震災の教訓を踏まえ、

- 全ての児童生徒等の**防災意識の内面化を図るため**、児童生徒等が**自ら危険を予測し回避できるための力**を身に付け、災害から自らを守る力を養う
- 他者の安全や安心、さらには**安全な社会づくりに貢献しようとする心を養う**

《参考：初版作成年度》

- 平成26年度：小学校3・4年版
- 平成27年度：小学校1・2、5・6年版
- 平成28年度：幼稚園、中学校、高等学校版



【改訂の経緯】

- 1 初版版の発行から、10年が経過し、防災情報を最新のものに更新する必要がある
- 2 震災後に生まれた児童生徒を対象とした表現に改訂

【改訂の方向性】

- 1 初版版は、震災直後の様子を表している貴重な写真、作文等が多いため、大幅改訂ではなく、部分更新・追記のイメージ。
- 2 7つのテーマは維持したまま
- 3 情報が古いもの（現在では使われていない用語等）を更新以外は残す方向
- 4 震災アーカイブ等の公的な写真を活用
- 5 復旧・復興の歩み及び震災遺構・伝承施設等の紹介を盛り込む

